

平成23年度 薩摩川内市事務事業評価表

1 事務事業の位置付け (Plan)				内部評価者名 課長・室長・支所長	中島 哲郎
事務事業名	恐竜化石活用事業			担当者	岸 和博
所管部課名	教育部	文化課		事業の根拠 (根拠法令)	特定離島ふるさとおこし推進事業補助金交付要綱
事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設管理 <input type="checkbox"/> 内部管理				
総合計画上の 位置づけ	施策の 基本方針	政策 (章)	地域の特色を活かした教育・文化のまちづくり	主要施策 (節)	交流活動の推進
				施策 (項)	文化活動の推進
予算科目等	会計	一般会計		款	教育費
	項	社会教育費		目	文化振興費
	事項	恐竜化石活用事業費		細事項	恐竜化石活用事業費

事業の概要

下甌島で発見された恐竜等の化石を活用し、地域振興を図る

2 事務事業の実施 (Do)

事業の内容	対象 (誰を,何を対象とする事業か)	地域住民 観光客	事業開始年度			平成22年度		
	手段 (市がどのような活動をするか)	化石常設展示 化石講演会 化石発掘体験会 化石集中発掘会	活動指標 (市として何を 行うか?)	指標名	化石展の開催			
				最終目標値	発掘技術者の養成(地元)			
				最終年度	1回/年			
				最終年度	10日/年			
	意図 (どのような目的で 事業を行うか)	交流人口の増加 価値の周知,価値観の統一 新たな集客要素の開発 地元発掘技術者の養成	成果指標 (活動をした上で, 目標となる 成果をどのように 設定するか?)	指標名	平成25年度			
				最終目標値	平成24年度			
				最終年度	来場者数			
				最終年度	養成者数			
	コスト・指標の推移	項目	単位	平成21年度 決算	平成22年度 決算	平成23年度 (見込み)	平成24年度 (見込み)	平成25年度 (見込み)
事業費		国・県支出金	千円		1,459	3,189	2,611	2,611
		その他						
		一般財源		626	1,367	1,119	1,119	
		合計(A)		0	2,085	4,556	3,730	3,730
従事職員数		人		0.50	0.40	0.40	0.40	
人件費(B)		千円	0	4,000	3,200	3,200	3,200	
従事嘱託員数		人		0.00	0.00	0.00	0.00	
人件費(C)		千円	0	0	0	0	0	
トータルコスト		千円	0	6,085	7,756	6,930	6,930	
活動指標の推移		回/年	回/年	1回/年	1回/年	1回/年	1回/年	
		日/年	日/年	日/年	10日/年	10日/年	日/年	
成果指標の推移		来場者数	名	490名	500名	500名	500名	
		養成者数	名	名	1名/1名	1名/1名	名	

事業費の主な支出内容(事業内容がわかるよう、支出する主なものを記入してください)

集中発掘会賃金 1,037千円,講師謝金・旅費 267千円,発掘体験会指導者謝金・旅費 67千円,  
集中発掘会指導者謝金・旅費 725千円,看板製作 84千円,コンテナケース 100千円,  
ポスター・チラシ 283千円,バス・漁船借上料 82千円,化石クリーニング用消耗品・備品 596千円,  
有孔ボード 356千円,展示用ケース購入 664千円 外

3 事業の視点別評価 (Check)	
妥当性	<b>対象・手段の妥当性</b> <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある <input type="checkbox"/> 妥当でない (上記選択の理由) 化石発掘体験会や講演会等のイベント、これまでに発見された恐竜などの化石を見ていただく展示を継続して開催し、観光の目玉として「化石・恐竜の島」を広くPRし、島外からも多くの子どもたちや観光客を呼び込むことで、交流人口を増やし、地域振興・活性化につなげる。
	<b>市が関与すべき妥当性</b> <input checked="" type="checkbox"/> 市で実施すべき <input type="checkbox"/> 民間でも可能 <input type="checkbox"/> 民間で実施すべき (上記選択の理由) 下甌島で平成20・21年と相次いで恐竜化石が発見され、各メディアで大きく取り上げられた。また、ワニ・カメなどの脊椎動物や魚類・貝類の海洋性生物の化石も発見され、甌島がこの時代の有望な脊椎動物化石産地であることが示されている。現在も調査・研究が継続的に行われており、市が支援する必要がある。また、「恐竜」「化石」などを含めた島の特色あふれる自然を活かした事業の展開が求められている。
効率性	<b>事業費の削減余地</b> <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input type="checkbox"/> 削減余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地はない (上記選択の理由) 県より70%の補助を受け、必要な予算だけの要求を行っており、削減の余地はない。
	<b>人件費の削減余地</b> <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input type="checkbox"/> 削減余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地はない (上記選択の理由) 化石事業を実施するにあたり専門分野の学識が必要であるが、有識者不在のため下甌島で発見された恐竜等の化石についても登録ができなかったり、学者や博物館との連携も十分とは言えない。熊本大学小松准教授の協力があり、事業執行できている状況であるが、有識者の配置が可能であれば、より効果的な事業執行と効果が期待できる。
有効性	<b>成果の達成度</b> <input checked="" type="checkbox"/> かなり高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> 低い (上記選択の理由) 化石の常設展示及び化石発掘体験会・講演会を実施し、甌島を訪れる観光客や学生・研究者へ化石産地としての宣伝・普及啓発を行うとともに生涯学習などにも活用することで、本土と甌島の交流人口の増、地元住民との交流が行われ、甌島の観光・地域振興を図る。また、集中発掘会を実施することで、多くの化石採掘が期待でき、さらに調査員の技術向上を図る。
	<b>成果の向上余地</b> <input checked="" type="checkbox"/> かなりある <input type="checkbox"/> ある程度ある <input type="checkbox"/> ほとんどない (上記選択の理由) 将来的に、実物標本の展示などの企画展、発掘調査・研究を進め、化石を中心に鹿島断崖・ウミネコ繁殖地・カノコヨリ自生地などを含めた甌島をひとつのフィールドミュージアムとして活用するための基盤を整えることで、地域の振興・活性化を図る。
4 事業の改革・改善の方向性 (Action)	
内部評価 (一次)	<b>今後の改革の方向性</b> <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの上で継続 <input type="checkbox"/> 今後の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合 <input type="checkbox"/> 手段の改善 <input type="checkbox"/> 移管 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	<b>上記方向の理由</b> 現在文化課主体で事業を実施していますが、主体を鹿島教育課に移し、地元が効率よく活用できる事業とする。また、学芸員の雇用は重要課題であり、研究者や博物館等との連携を強化することで、恐竜等の化石や地層を中心に多様な動植物など甌島の豊かな自然を活かした自然科学分野の拠点として甌島を全国にPRしていく。
	<b>改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画</b> 自然科学分野の学芸員を雇用し、鹿島支所へ配属、調査・研究を進めながら事業を実施する。
内部評価 (二次)	<b>評価者名</b> <b>内部評価結果</b> 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> 低い 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> 低い 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> 低い
	<b>今後の改革の方向性</b> <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの上で継続 <input type="checkbox"/> 今後の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合 <input type="checkbox"/> 手段の改善 <input type="checkbox"/> 移管 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <b>上記の改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画(内部評価一次と違う部分)</b> ・集中発掘会等を利用した化石の採掘促進 ・地元住民の活用策の検討と案内職員の配置の検討